第2号様式

平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふ	IJ		が	な		*ぶんかのかし			'				
団		体	<u></u>	名									
代	表	者	氏	名	(肩書:	会長)	白	井 湛					
設	立	年	月	日	昭和•	平成 21	年	12月	12日	構成	員 数	28	人
設	立	•	目	的	てきた。 史的資	長岡地域の歴史や独特の文化の記憶が薄れていく様子が見受けられてきたように感じる。今後の地域の発展を推進するためにも今残せる歴史的資料や風習を後世に伝えるとともに、全国に発信し、市民と一緒に活性化を図る。					5歴		
これまでの活動実績				尾 績	平成 21 年 10 月 4 日:設立世話人会。 平成 21 年 10 月 18 日:神谷地区文化講演会開催(長岡大学:松本和明先生) 平成 21 年 12 月 12 日:第 1 回 設立総会、(役員選出) 平成 22 年 3 月 13 日:写真の検証と時代背景のフリートークの会(第1回)								
過去の補助実績			年度	Ż	甫助	を受けた	:制度の名称	<u>፟</u>	裤	動金額(円))		
		する場合のみ)			24	長岡市市	民活	動団体	助成事業		170,0	000円	
添	事業計画			画	▪別添「	第3号様式	: 事	業計画	「書」のとお	IJ			
添付資料	収支予算等		等	•別添「	第4号様式	: 事	業の収	支予算書	」のとおり				
			団体をプレッ		有	• <u></u>	Ħ	(どち	らかに〇印	1)			

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事者	務 所 所 在 地		【公開·非公開】	
電話	哲·FAX番号等	電話 FAX E メールアドレス	【公開· <mark>非公開</mark> 】	
担当	当 者 連 絡 先	氏 名 住 所 電話·FAX 番号等 Eメールアドレス	【公開·非公開】	
添付資料	名簿またはこれに 類するもの	・別添のとおり	【公開·非公開】	
	規約またはこれに 類するもの	・別添のとおり	【公開·非公開】	

- ※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら"公開"に、そうでないものは"非公開"に を付けてください。
- ※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

事 業 名	故きを訪ね新しきを知る一歴史・文化遺産の収集・保存・継承一
事業実施の目的 目的 現状 課題 必要性	消えつつある地域の歴史・文化遺産を掘り起し、内容の把握と整理をしながら次世代へ引き継ぎ、地区の誇りを高め活性化を図る。また収集した資料の公開と効果的な活用方法を定着させる。
	平成 26 年 4 月 1 日より 平成 27 年 3 月 31 日(事業年度)
	神友館を拠点として会員28名で活動
事業内容	収集した写真の内容の把握(地元のご長寿による検証・保存)
実施月日 実施場所	有識者を交えた歴史懇談会(意見交換会など)
参加者数 実施内容等	収集写真や資料を使ったポスター(カレンダー)の作成
	東京越路会などと地元出身者を含めた皆様を通じ地域を全国に 発信。
	① 第1回通常総会
	② 4~6月 写真集収集を行い、加えてこれまで収集した写真等の整理同時に8月の展示会の準備
	③ 8月 第1回展示会(写真展)
本年度の事業スケジュール	④ 7月より来年度のカレンダーの編集と印刷までの準備
	⑤ 9~10月、有識者による講演会
	⑥ 10月 東洋大学教授との打合せ
	⑦ 10月 第2回展示会(写真展)
	⑧ 2~3月 第2回総会
地域活性化の波及性	住民が地域の歴史と文化を再認識でき、新規住民が地域のことを知りたいとのニーズに答えることによって、地域の連帯を高めることができる。 さらに地域に残された歴史建造物の保存活動と地域の文化や伝統などの保存活動を一体化した本地域活性化活動は市内の他地域住民に対するモデルケースとなり、広い地域の活性化につながる。

事業の収支予算書

収入の部 (単位:円)

	項	目	予算額	内訳
地域コミュニティ事業補助金(F)			500, 000	
自己資金			136, 000	
	寄附金	金		
特	参加的	費		
定品	その作	也収入金		
財 源				
小尔	小	計(D)		
そ の 他				
	合 計		636, 000	

支出の部 (単位:円)

(干性・1)が						
	項 目	予算額	内 訳			
	講師謝礼	50, 000	講演会、有識者懇談会			
	旅費	54, 000	東洋大学教授との打合せ			
補助	印刷費	250, 000	カレンダー製作A1判 250枚			
	使用料	50, 000	神友館ほか使用料			
	委託料	108, 000	アルバム制作、編集、CDレーベルデザイン等			
対	消耗品費	50, 000	用紙代、カラーコピー代			
象経	リース料	70, 000	パソコン、プロジェクター等			
費						
5-2						
	小 計(C)	632, 000				
補	通信料	4, 000	携帯電話使用料補償			
助						
対						
象外						
経						
費	小 計(B)	4, 000				
	合 計(A)	636, 000				

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。